

はじめに

本シリーズ【大学受験ナビゲーション】は、大学入試合格を目指す皆さんのパートナーとしてその目的地へと導きます。

■ 編集の趣旨

英語の長文読解問題について、「1つ1つの文の意味はわかるのに、文と文のつながり具合がわからなかったり、文章全体で何を言おうとしているのか把握できない」という声を聞きます。本書はそのような悩みを持つ皆さんがパラグラフ・リーディングの技法を学ぶことによって、次に示すような長文問題を解く力が飛躍的に伸びることを意図して編集しました。

- ①文章の要点（文章の主題や筆者の主張とその根拠）を的確に把握できる。
- ②英文を読むスピードが上がり、しかもその内容が頭に残りやすくなる。
- ③文章を論理的に読み取り、考える力が高まる。
- ④長文読解が苦手でも、苦手意識を克服して長文読解が得意になる。

■ 本書の特色

1. 本書は2部構成とし、
Part 1：「理論編」として、パラグラフの特徴を理解し、読み方のスキルを身につけるための解説と確認用の基本問題を収録した。
Part 2：「実戦対策編」として、入試レベルの長文問題演習を通してスキルを磨くよう配慮した。
2. **Part 1**の各Unitの冒頭に、【学習ポイント】と【Keys to Reading Comprehension】を設け、パラグラフ・リーディングの要領を簡潔に示し、その技法を体系的に習得できるようにした。
3. **Part 1**には【確認問題】として、主にセンター試験の過去問から各Unitのテーマにふさわしいものを精選した。学習の性格上、ここでは1つのパラグラフから成る英文が多く扱われている。
Part 2では【演習問題】として、**Part 1**で習得した技法を駆使して、基本→標準→発展とレベルを上げながら取り組めるように国・公・私立大の最近の入試問題を収録した。

*なお、収録した問題は、英文テキストと設問を本書の趣旨に合うように適

宜変更した。

4. 別冊の【解答解説書】は自学自習に資するよう、次に記すとおり詳しく丁寧な解説を施した。
 - ①2色刷にすることで見やすさ、読みやすさ、理解しやすさを図った。
 - ②パラグラフ単位、文単位でパラグラフの構成・展開・内容を表欄化し、簡潔にまとめることで、パラグラフに関する理解に配慮した。(→【パラグラフの構造】)
 - ③【Keys to Reading Comprehension】で解説したパラグラフ・リーディングのポイントについて解説文中で言及した際は、参照できるように【Keys to Reading Comprehension】の該当番号を(⇒[Key 10])のように示して便宜を図った。
 - ④正答への道筋を詳しく示した。(→【設問解説】)
 - ⑤語彙、文法・語法、構文面での解説を充実させた。(→【語句】【文構造に注目】)
 - ⑥【全訳】のほかに設問の選択肢についても和訳をつけた。

皆さんのたゆまぬ努力により、本書が皆さんの英語長文読解力増進の一助となるものと確信しています。ご健闘を祈ります。

編 者

CONTENTS

Introduction — なぜ「パラグラフ・リーディング」なのか？	6
-------------------------------------	---

Part 1 — 理論編	9
--------------	---

パラグラフの特徴を理解し、読み方のスキルを身につけよう

Unit 1 — パラグラフの構造	10
-------------------	----

学習ポイント / Keys to Reading Comprehension … 10

Lesson 1：パラグラフ・リーディング入門（確認問題 01-03）… 12

Lesson 2：会話文から話者の主張を読み取る（確認問題 04）… 15

Unit 2 — パラグラフの展開	17
-------------------	----

学習ポイント / Keys to Reading Comprehension … 17

Lesson 3：文と文はどうつながっているか？（確認問題 05-07）… 20

Lesson 4：道しるべ語に注目する（確認問題 08）… 23

Unit 3 — パラグラフの構成	25
-------------------	----

学習ポイント / Keys to Reading Comprehension … 25

Lesson 5：パラグラフのつながり方をつかむ（確認問題 09）… 26

Unit 4 — 指示語が指すもの	28
-------------------	----

学習ポイント / Keys to Reading Comprehension … 28

Lesson 6：代名詞の指示関係に着目する（確認問題 10）… 30

Part 2 — 実戦対策編	33
----------------	----

入試レベルの長文問題でスキルを磨こう

Step 1 — 入試基本レベルの英語長文にトライ	
---------------------------	--

演習問題 01	34	演習問題 05	42
演習問題 02	36	演習問題 06	44
演習問題 03	38	演習問題 07	46
演習問題 04	40		

Step 2 — 入試標準レベルの英語長文にトライ	
---------------------------	--

演習問題 08	49	演習問題 12	59
演習問題 09	51	演習問題 13	62
演習問題 10	53	演習問題 14	65
演習問題 11	56		

Step 3 — 入試発展レベルの英語長文にトライ	
---------------------------	--

演習問題 15	68	演習問題 17	74
演習問題 16	71		

なぜ 「パラグラフ・リーディング」 なのか？

「パラグラフ・リーディング」あるいは「パラグラフ・ライティング」という言葉を見聞きしたことはあるでしょう。では、一体この「パラグラフ」とは何なのでしょう。

それは、日本語の文章で言えば、「段落」に当たるとまずは答えておきましょう。しかし、日本語の文章の「段落」は、視覚的には冒頭が1字下がっていて、内容的にあるまとまりを持つ文の集まりですが、その段落内の文同士の結びつき方や展開に関しても、また段落の区切り方にしてもルールが特にあるわけではなく、極めて恣意的な文の塊に過ぎないと言ってよいかもしれません。

一方、英語圏では「パラグラフ」についての明確な定義があります。「パラグラフ」とは「文章の一区切りで、そこではある1つの話題について1つの考えを述べるもの」であり、パラグラフが文章を構成する1単位だということが共通の認識です。

そのため、殊にアメリカでは、意味のある最小単位としてのパラグラフが書けるということが学校教育でも重要視されており、小学校低学年からパラグラフの書き方を学習し始めます。パラグラフの書き方と複数のパラグラフから成る文章を作成する練習により、論理的な文章の書き方を習得することになります。

この「パラグラフのルールを踏まえて、自分の考えをきちんと論理立てて書く」という「パラグラフ・ライティング」の共通ルールを持つことで、書き手は読み手を意識したわかりやすい論理的な文章を書くことができ、その一方で、読み手は文章の論理的な組み立てを理解しているために、効率よく読むことができるのです。それが、これから皆さんが学ぼうとしている「パラグラフ・リーディング」なのです。

★ ★ ★

ある調査によると、大学入試に出される英語長文読解問題の約9割が論説文

(エッセイも含む)です。「論説文」とは「あるテーマについて主張したいことを事実や具体例などの根拠を挙げて論理的に述べる文章」のことです。こうした特徴を持つため、論説文を読む際には、「パラグラフ・ライティング」のルールを踏まえ、それを読み方に応用した「パラグラフ・リーディング」の技法が大いに役立つのです。

★ ★ ★

詳細な説明はPart 1の【学習ポイント】と【Keys to Reading Comprehension】に譲りますが、「パラグラフ」とは何か、そして「パラグラフ・リーディング」のポイントを示すと次のとおりです。

(1) 「パラグラフ」とは何か？

英語の「パラグラフ」とは、ある1つの主題 (main topic) について、まとまりのある内容をいくつかの文によって述べたものを言います。パラグラフは次の2種類の文で構成されています。

①主題文：一番言いたいこと (結論) を述べる文。「1つのパラグラフには1つの主題」などと言われます。一般にパラグラフの冒頭にあります。

②支持文：主題文の内容を支える文。結論の根拠となる具体例や事実などを挙げて述べる複数の文のことです。

(2) 「パラグラフ・リーディング」とはどのような読み方なのか？

上に示した「パラグラフ」の特徴を踏まえて、パラグラフの論旨を把握する読み方です。つまり、筆者が

①何について (話題)

②何を根拠にして (論拠)

③何を言いたいのか (結論＝主張)

を筋道を立てて論理的に読みとるものです。

(3) 「パラグラフ・リーディング」のポイント

①パラグラフの主題文を見つけ出して、文章の要点を把握する。

(→ Part 1: Unit 1)

②パラグラフ内の文と文のつながり具合をとらえて、文章を読む。

(→ Part 1: Unit 2)

③複数のパラグラフの流れ (序論→本論→結論) を把握して文章の要点を把握する。(→ Part 1: Unit 3)

④指示語 (it や this など) が指すものをとらえて、文章を読む。

(→ Part 1: Unit 4)

(4)「パラグラフ・リーディング」の大きな効能

「パラグラフ・リーディング」の技法を身に付けることで、入試英語長文読解問題の各種設問に適切に対処し得る力も自ずと養うことができます。というのも、長文読解問題の設問は、次のようにパラグラフの構成・展開の理解度と密接に結びついているからです。

- ①文整序問題：英文のパラグラフの構成能力を問う。
- ②トピック把握問題：パラグラフのトピック（主題）をつかむ読解の基本的な力を問う。
- ③空所補充問題：空所に接続語句やトピックに関わる語句等を補充する問題は、パラグラフの展開を見抜く力を問う。
- ④語彙問題：意味の推測を通じてパラグラフの論理的な読解力を問う。
- ⑤内容説明問題：下線部や特定の語句・文・パラグラフについての内容説明・理由説明・具体例説明は、パラグラフの展開を見抜く力と的確に表現する力を問う。
- ⑥文章タイトル・要約問題：総じてトピックとパラグラフの展開を見抜く力を問う。
- ⑦内容一致問題：パラグラフの展開・構成を把握する力に加え、細部に対する注意力も求められる。

★ ★ ★

パラグラフ・リーディングは長文読解のための魔法の杖でも、際物のテクニックでもありません。むしろ、英文を読み、考え、理解するための極めて真つ当な方法——いや、王道と言って差し支えないでしょう。長文読解では、語彙・文法・構文ばかりに気をとられることなく、文章全体で何が語られているのかを理解するという最も重要な成果を得る必要があります。そのためには、真つ当な努力を積み重ねて正しく読む力を身につけなければなりません。パラグラフ・リーディングは真つ当な努力に値する、是非とも身に付けておきたい英文読解法です。

——さあ、レッスンの始まりです。

理論編

パラグラフの特徴を理解し、
読み方のスキルを身につけよう

Unit 1 — パラグラフの構造

Unit 2 — パラグラフの展開

Unit 3 — パラグラフの構成

Unit 4 — 指示語が指すもの

学習ポイント

- A パラグラフ (paragraph) とは、ある1つの主題 (main topic) について書かれたいくつかの文から成り、まとまりのある内容を表すものをいいます。
- B 英文のパラグラフは、ふつう、次の2種類の文により構成されています。
- ① 主題文：一番言いたいこと、つまり、結論を述べる文。1つのパラグラフには、「言いたいこと」は1つしかありません。
 - ② 支持文：主題文の内容を支えながら、結論の根拠となる具体例や事実などを挙げて述べる複数の文。支持文はすべて主題文に関連したものです。
- C 英文のパラグラフを読むときは、主題文と支持文のつながり具合に目を向けながら、全体の論旨を大きく把握することが大切です。つまり、筆者が、
- ① 「何について」(話題)
 - ② 「何を根拠にして」(論拠)
 - ③ 「何を言いたいのか」(結論)
- を筋道を立てて論理的に読みとることです。

★ ★ ★

Keys to Reading Comprehension

- 01 パラグラフにおける主題文の位置は次のように3種類あります。
(*****は主題文の位置)
- ①冒頭

②中間

③最後

- ・①型は最も多い型です。冒頭で結論を述べ、次にその根拠を説明します。
 - ・②型はパラグラフの中間に来る型で、but や however などを使って主題文を導くことがよくあります。
 - ・③型は結論を最後に述べ、その根拠は冒頭部以降で説明します。
*これ以外にも、主題文が1つのパラグラフで2回登場することがあります。言いたいことを強調するためです。
- 02 主題文の特徴は、比較的短く、その内容は抽象的で、時制は現在形であることが多い点です。
- 03 主題文には、しばしば次のような語句が含まれています。
- ① **must, need, should, have to** などの必要性を表す助動詞
 - ② **good, useful, important, necessary** などの価値判断を表す形容詞
 - ③ **Surprisingly, Most importantly, Generally** など、この後に文脈展開上重要な内容が続くことを示す文修飾副詞(句)
 - ④ **think, want, believe, suggest** などの思考・願望・確信・提案を表す動詞
 - ⑤ **The truth is that ..., The fact is that ..., The problem is that ...** など、事実や問題を提示する〈S + V (be 動詞) + C (that 節)〉の表現
- 04 主題文は、次のような語によって導かれることがあります。
- ① **but, however, yet** などの逆接語。これらの語は、パラグラフの途中でしばしば登場します。
 - ② **so, therefore, thus, in short, to summarize** などの結論を導く語句。これらの語句は、パラグラフの最終文によく登場します。
- 05 例示を表す **for example, for instance** の直前の文は、主題文になることが多いです。
- 06 疑問文の答えが主題文になることがあります。

Lesson 1 パラグラフ・リーディング入門

確認問題 01

Getting the right amount of sleep is important for keeping ourselves healthy. New research of sleep indicates that reducing our hours of sleep is not only unhealthy, but can shorten our life span, too. ①People who regularly do not get enough sleep may be at risk of dying earlier than those who usually sleep well. ②Surprisingly, the research shows that too much sleep can also have a negative influence on our health. ③Statistics show that women live longer than men. ④For example, in some cases, sleeping more than nine hours per night seems to be associated with a shorter life. Research such as this can provide us with reasons to take a careful look at our own lifestyles. (センター追試)

NOTES indicate: ~を示す life span: 寿命 negative: 否定的な statistics: 統計 provide A with B: AにBを供給する

問1 このパラグラフには、まとまりをよくするために取り除いたほうがよい文が1つある。それを下線部①～④のうちから1つ選びなさい。

問2 このパラグラフのタイトルとしても最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

- ① Risk of Dying Early
- ② Effects of Too Much Sleep on Life Span
- ③ Importance of Getting the Right Amount of Sleep
- ④ Effects of Reducing the Amount of Sleep on Health

確認問題 02

Stamp collecting is an educational hobby that can be inexpensive and enjoyed whenever you want. ①It provides a nice and practical way of learning about history, geography, famous people, and customs of various countries worldwide. ②This hobby began soon after the world saw the first postage stamp issued in Great Britain in 1840. ③You can also get started without spending money by saving the stamps on envelopes you receive. ④In addition, you are able to work on your collection any time, rain or shine. If you are looking for a new hobby, stamp collecting might be right for you! (センター本試)

NOTES educational: 教育的な inexpensive: 費用があまりかからない various: さまざまな worldwide: 世界中に issue: 発行する

問1 このパラグラフには、まとまりをよくするために取り除いたほうがよい文が1つある。それを下線部①～④のうちから1つ選びなさい。

問2 このパラグラフで、筆者が一番言いたいことはどのようなことか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。

- ① 切手収集はいつでも好きなときに取り組める趣味である。
- ② 切手収集はお金を使わないで始めることができる趣味である。
- ③ 切手収集は世界の国の歴史や地理を学べる実用的な趣味である。
- ④ 切手収集はそれほど費用がかからず、いつでも楽しめて、教育的な趣味である。